



第123期  
事業報告書

平成17年4月1日から  
平成18年3月31日まで



ISO9001 認証  
JQA-1050



ISO14001 認証  
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四条町12番8号  
株式会社 ロブテックス



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日
	期末配当 3月31日
	中間配当 9月30日
	※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
公告方法	電子公告により行います。 <a href="http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/">http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/</a> ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 なお、当社の貸借対照表ならびに損益計算書は、EDINET（証券取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所	株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 電話 フリーコール 0120-255-100
同取次所	株式会社だいこう証券ビジネス全国各支社

## 株式会社ロブテックス本社移転

平成18年2月20日、株式会社ロブテックスの本社を本社工場へ移転・集約いたしました。

本社移転により、生産技術、開発、品質保証、営業、管理部門を含めた機能を集約することにより、更なる経営効率の向上を図ってまいります。



外 観

### 新住所

本 社 〒579-8053  
大阪府東大阪市四条町12番8号

## 鳥取ロボスターツール株式会社

新管理棟、新工場 工事着工  
(平成18年7月19日 竣工式予定)



工場全体



玄 関

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

さて、ここに第123期の事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧たまわりますようお願い申し上げます。



当連結会計年度のわが国経済は企業収益の改善に伴う民間設備投資の増加や個人消費の持ち直しなどを背景に堅調に推移してまいりました。当業界におきましては一部に回復の動きが見られますものの、原材料費の上昇や公共投資の減少に加え、企業間競争の激化は依然として継続し、厳しい経営環境下でありました。

このような情勢の中、当社グループは経営目標の達成を目指し、物流センターを独立した組織としてお客様に商品をお届けするまでのプロセスの改善に努め、国内営業部門では市場顧客別展開強化のため新規開拓担当を発足させお客様情報を獲得するとともにコミュニケーション強化を図り、生産・開発部門では生産拠点である子会社鳥取ロボスターツール株式会社における生産効率を高め、本社工場を開発及び品質保証に特化したファブレス工場への転換を進めてまいりました。

その結果、当期の連結売上高は前期比3.9%増の59億9千2百万円となり、連結営業利益は同0.2%増の4億8千6百万円、連結経常利益では支払利息の減少により営業外収支が改善いたしました結果、同5.0%増の3億8千4百万円となりました。また、特別利益におきましては本社機能の移転・集約による効率化と子会社鳥取ロボスターツール株式会社への設備投資を目的とした本社土地建物の売却による固定資産売却益

を計上し、特別損失におきましては、財務体質の更なる健全化を図るためにたな卸資産廃棄損並びにたな卸資産評価損等を計上いたしました。その他、税金費用において税効果部分の戻し入れが発生いたしましたので、連結当期純利益では同83.2%増の3億5千3百万円となりました。

事業別の概要は次のとおりです。

### <金属製品事業>

国内売上におきましては市場開拓型の営業展開の継続により工業用ファスナーが更に伸張し、モンキレンチを中心とした作業工具やファスニングツールについても堅調に推移いたしました。公共投資の減少や価格競争の激化により切削工具で苦戦いたしました結果、前期比0.7%増の49億3千2百万円にとどまりました。海外売上においてはファスニングツールがアメリカ向けに好調なことに加え、韓国向けに電設工具等が伸張し、同26.2%増の8億5千万円となりました。その結果、金属製品事業の合計売上高は同3.8%増の57億8千3百万円となりましたが、原材料費上昇によるコスト増と経営体質強化策における投下費用と効果実現のタイムラグにより、営業利益は同6.4%減の4億2千5百万円となりました。

### <レジャー事業（ゴルフ練習場）>

売上高につきましては売上単価の見直し等の営業施策により入場者数が増加し、前期比9.0%増の2億9百万円となり、利益面では増収効果等により営業利益は同95.1%増の6千万円となりました。

今後の経済情勢は景気回復の持続が見込まれますものの、原油価格高騰などの景気減速要因に加え、企業間競争は更に激化し、経営環境は依然として厳しい状況が続くものと考えております。

## 重点経営指標

このような見通しの中、当社グループは創業120年にあたり2008年に『いい会社を目指して』を目標に、経営方針を『「顧客満足の獲得」と「企業体質の強化」により「適正利益の確保と還元」を図る』と定め、重点課題に「シンプルイズベスト（ムダの排除）」を掲げ、販売力、開発力、コスト力の徹底的な強化、そして、財務体質と人材育成の強化を図り、経営目標を達成する所存であります。具体策としまして、営業部門におきましては国内営業体制の見直しを実施すると共にファスナー分野を継続的に伸張させ、海外営業につきましても市場顧客別展開強化による売上拡大を目指し、攻めの営業展開を図ってまいります。生産部門では子会社鳥取ロボスターール株式会社を「MADE IN JAPAN」として戦っていく工場とするための大幅な設備の拡充、技術開発部門では本社機能との一体化による効率化等により、品質保証体制を中核としたコスト競争力・開発力の強化を図ってまいります。また、経営戦略上の各重要課題についてはプロジェクトを推進しており、中核的なものとしたしましては原材料の調達から商品のお客様へのお届けまでの効率化を目指し、物流を戦略的に捉えた物流改革プロジェクトを推し進めております。

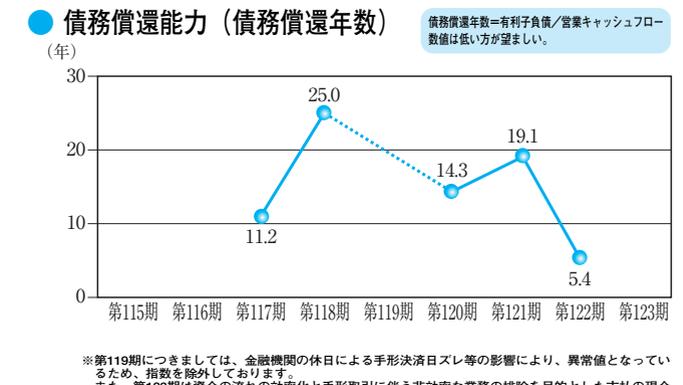
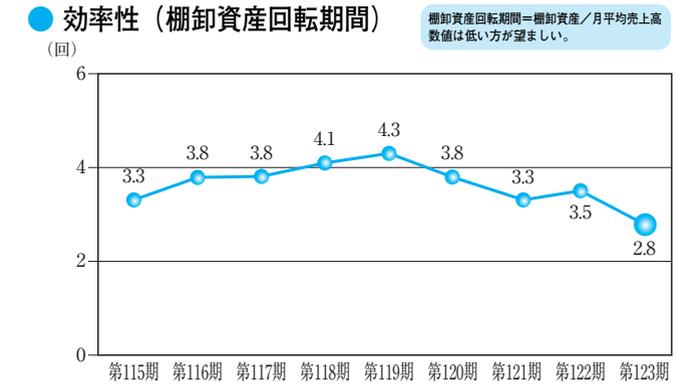
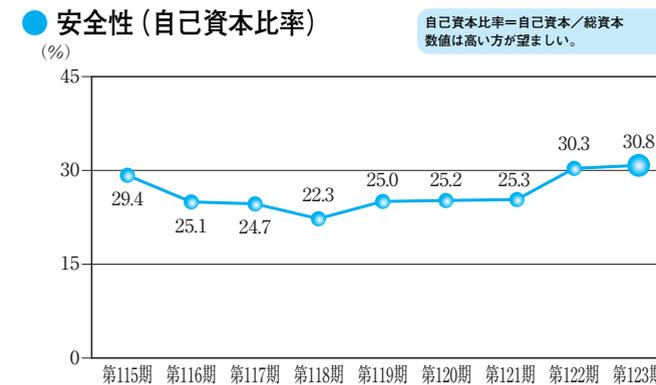
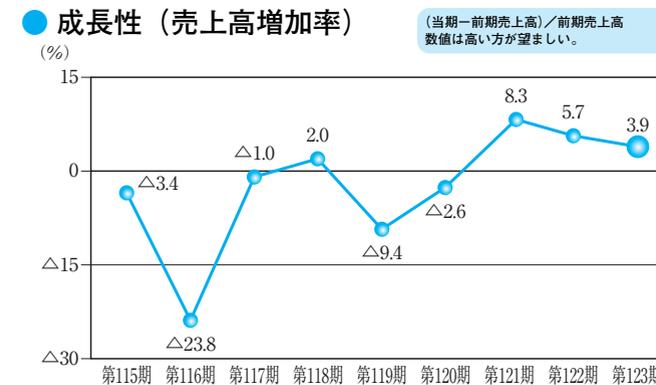
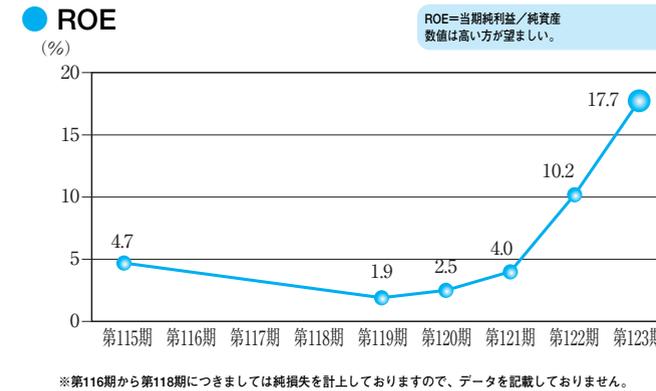
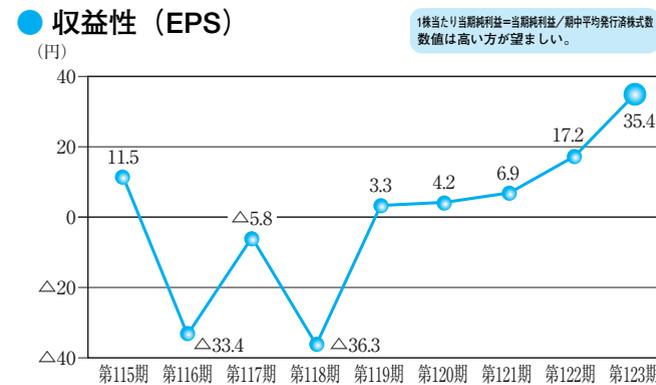
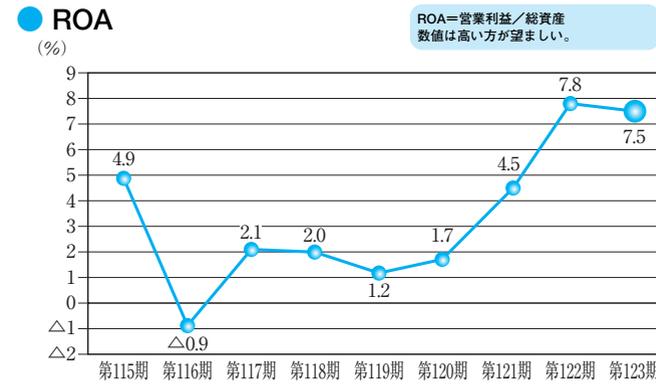
これらの諸施策により、適正利益を確保し、ROAをはじめとする経営指標を重視した経営を行い、業績の向上に取り組んでまいり所存であります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

平成18年6月

取締役社長 **木村士郎**

連結決算の経営指標であります。

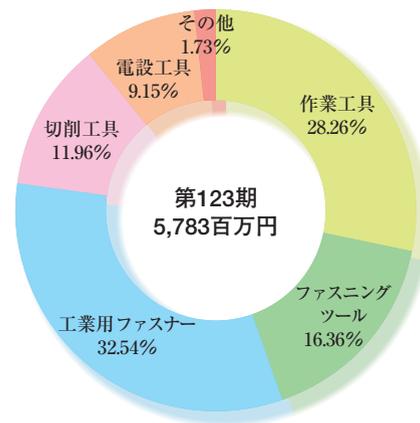


## 連結業績の推移

### ● 営業成績

区分	第116期 (平成11年 3月期)	第117期 (平成12年 3月期)	第118期 (平成13年 3月期)	第119期 (平成14年 3月期)	第120期 (平成15年 3月期)	第121期 (平成16年 3月期)	第122期 (平成17年 3月期)	第123期 (平成18年 3月期)
売上高 (百万円)	5,652	5,595	5,706	5,171	5,034	5,454	5,765	5,992
経常損益 (百万円)	△ 295	24	30	△ 54	10	228	366	384
当期純損益 (百万円)	△ 384	△ 67	△ 420	38	47	73	192	353
1株当たり 当期純損益 (円)	△33.40	△ 5.85	△36.35	3.31	4.23	6.90	17.26	35.47

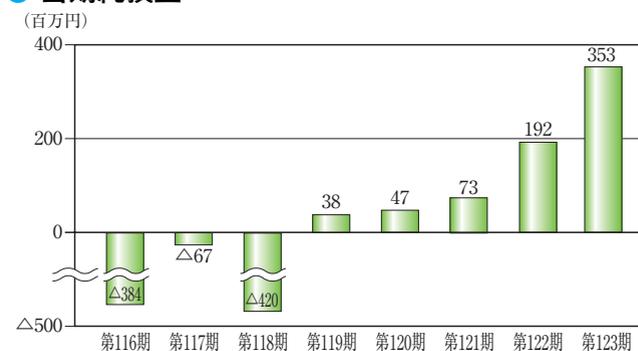
### ● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



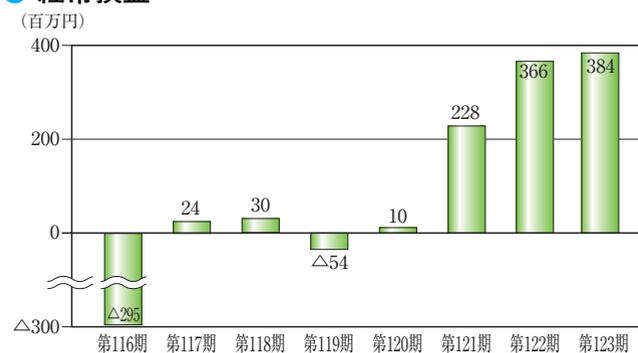
### ● 売上高



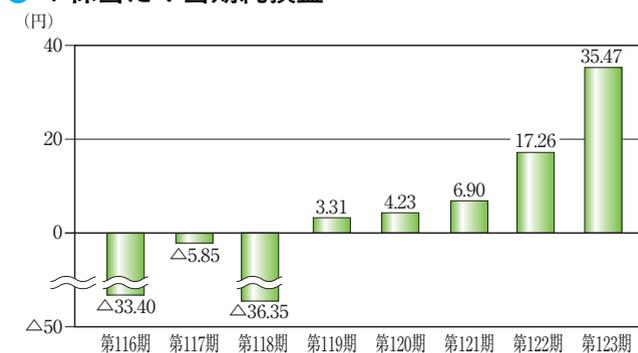
### ● 当期純損益



### ● 経常損益



### ● 1株当たり当期純損益

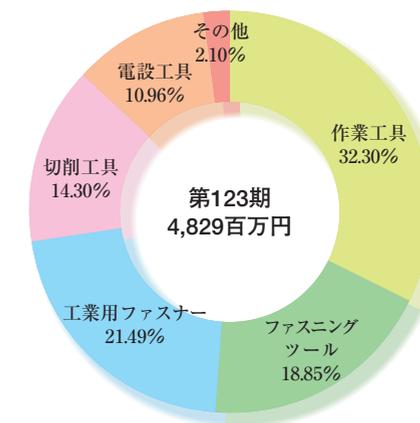


## 単独業績の推移

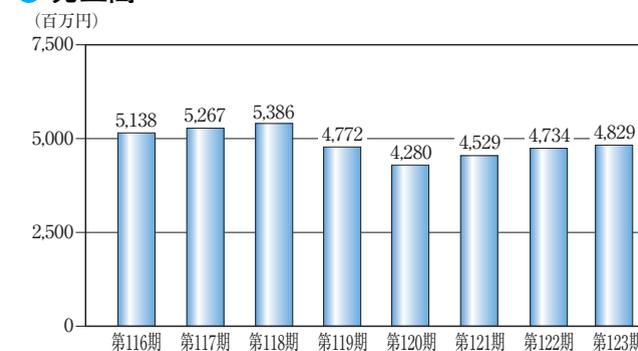
### ● 営業成績

区分	第116期 (平成11年 3月期)	第117期 (平成12年 3月期)	第118期 (平成13年 3月期)	第119期 (平成14年 3月期)	第120期 (平成15年 3月期)	第121期 (平成16年 3月期)	第122期 (平成17年 3月期)	第123期 (平成18年 3月期)
売上高 (百万円)	5,138	5,267	5,386	4,772	4,280	4,529	4,734	4,829
経常損益 (百万円)	△ 197	83	103	76	118	240	274	315
当期純損益 (百万円)	△ 309	7	△ 945	129	114	87	134	145
1株当たり 当期純損益 (円)	△26.88	0.62	△82.25	11.29	10.17	8.18	11.50	13.34

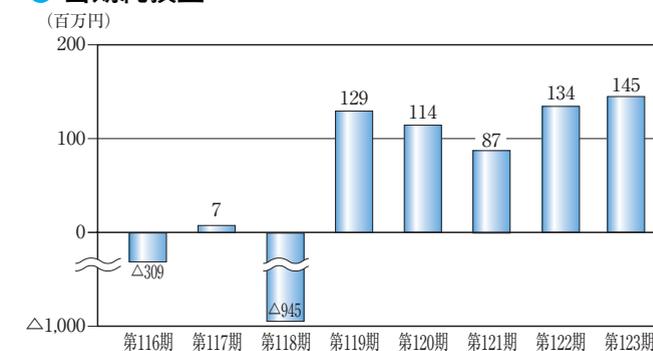
### ● 品種別の売上高構成比



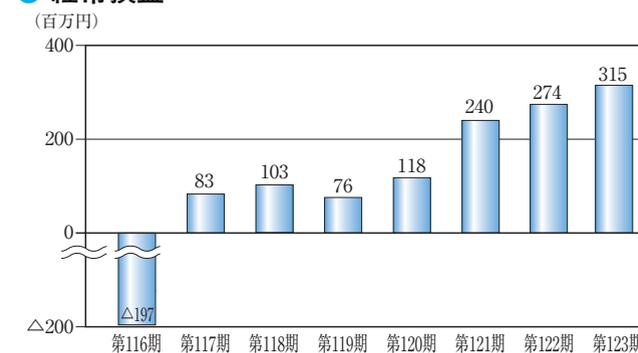
### ● 売上高



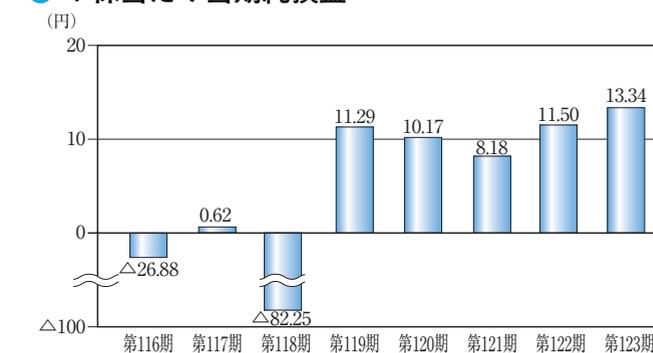
### ● 当期純損益



### ● 経常損益



### ● 1株当たり当期純損益



# 連結財務諸表

## ● 連結貸借対照表

平成18年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,558,339	流動負債	3,322,383
現金及び預金	606,609	支払手形及び買掛金	391,809
受取手形及び売掛金	1,040,781	短期借入金	1,871,976
たな卸資産	1,381,942	一年内償還社債	525,000
前払費用	348,597	未払法人税等	134,467
繰延税金資産	141,692	その他	399,130
その他	38,785	固定負債	1,145,805
貸倒引当金	△ 68	社債	300,000
固定資産	2,923,900	長期借入金	797,380
有形固定資産	2,586,825	繰延税金負債	34,042
建物及び構築物	1,312,038	退職給付引当金	11,760
機械装置及び運搬具	21,180	その他	2,623
工具器具及び備品	44,114	負債の部合計	4,468,188
土地	1,011,110	(少数株主持分)	
建設仮勘定	198,381	少数株主持分	15,383
無形固定資産	7,062	(資本の部)	
投資その他の資産	330,012	資本金	960,000
投資有価証券	143,749	資本剰余金	491,045
その他	202,387	利益剰余金	806,013
貸倒引当金	△ 16,125	株式等評価差額金	59,121
資産の部合計	6,482,239	自己株式	△ 317,513
		資本の部合計	1,998,667
		負債、少数株主持分及び資本合計	6,482,239

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 連結損益計算書

平成17年4月1日から  
平成18年3月31日まで

(単位：千円)

区 分	科 目	金 額	金 額	
経常	営業収益			
	売上高	5,992,550	5,992,550	
	営業費用			
	売上原価	4,150,177		
	販売費及び一般管理費	1,355,742	5,505,920	
	営業利益		486,630	
	損益	営業外収益		
		受取利息及び配当金	2,001	
		デリバティブ評価益	11,347	
		その他	27,500	40,849
営業外費用				
支払利息		64,026		
売上割引		54,759		
その他		23,708	142,494	
経常利益			384,984	
特別		特別利益		
	固定資産売却益	428,116	428,116	
	特別損失			
	固定資産売却損	28,122		
	固定資産除却損	24,884		
	役員退職慰労金	8,125		
	たな卸資産廃棄損	136,830		
	たな卸資産評価損	198,100		
本社事務所移転損	28,403	424,465		
税金等調整前当期純利益		388,635		
法人税、住民税及び事業税	161,245			
法人税等調整額	△ 130,097	31,147		
少数株主利益		4,187		
当期純利益		353,299		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 連結剰余金計算書

平成17年4月1日から  
平成18年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高		491,045
資本剰余金期末残高		491,045
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高		550,473
利益剰余金増加高	353,299	353,299
利益剰余金減少高		
配当金	79,760	
役員賞与	18,000	97,760
利益剰余金期末残高		806,013

## ● 子法人等

会 社 名	株式会社ロブテックスファスニングシステム	鳥取ロブスターツール株式会社	株式会社ロブエース
設 立	昭和63年7月2日	平成2年12月6日	平成3年8月8日
資 本 金	1,000万円	5,000万円	5,000万円
住 所	東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル7階	鳥取県西伯郡大山町高田1213番地1	大阪府八尾市上尾町6丁目1番地
事 業 内 容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場
代 表 者	代表取締役社長 木村士郎	代表取締役社長 木村士郎	代表取締役社長 平田正紘

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

平成17年4月1日から  
平成18年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 158,371
投資活動によるキャッシュ・フロー	119,146
財務活動によるキャッシュ・フロー	90,516
現金及び現金同等物の増加額	51,290
現金及び現金同等物の期首残高	555,319
現金及び現金同等物の期末残高	606,609

# 単独財務諸表

平成18年 3月31日現在

## ● 単独貸借対照表

平成18年 3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,928,110	流動負債	3,170,059
現金及び預金	540,381	支払手形	104,479
受取手形	27,867	買掛金	272,092
売掛金	798,767	短期借入金	1,095,000
商品及び製品	688,129	一年内返済長期借入金	776,976
原材料	41,247	一年内償還社債	525,000
仕掛品	96,505	未払金	123,684
貯蔵品	10,745	未払費用	113,377
未収入金	203,303	未払法人税等	132,456
前払費用	348,261	その他の流動負債	26,993
繰延税金資産	143,006	固定負債	1,133,249
その他の流動資産	29,951	社債	300,000
貸倒引当金	△ 55	長期借入金	797,380
固定資産	3,467,597	繰延税金負債	33,846
有形固定資産	2,509,381	その他の固定負債	2,023
建物	905,019	負債の部合計	4,303,309
構築物	364,127	(資本の部)	
機械及び装置	20,771	資本金	960,000
車両及び運搬具	409	資本剰余金	491,045
工具器具及び備品	36,138	資本準備金	491,045
土地	1,008,230	利益剰余金	899,946
建設仮勘定	174,685	利益準備金	176,019
無形固定資産	5,524	任意積立金	475,000
投資その他の資産	952,691	別途積立金	475,000
投資有価証券	142,211	当期末処分利益	248,927
子会社株式	107,000	株式等評価差額金	58,920
長期貸付金	965,352	自己株式	△ 317,513
長期前払費用	5,736	資本の部合計	2,092,399
その他の投資等	136,242	負債及び資本の部合計	6,395,708
貸倒引当金	△ 403,851		
資産の部合計	6,395,708		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 単独損益計算書

平成17年 4月1日から  
平成18年 3月31日まで

(単位：千円)

区 分	科 目	金 額	金 額
経常	営業収益		
	売上高	4,829,889	4,829,889
	営業費用		
	売上原価	3,439,768	
	販売費及び一般管理費	1,002,286	4,442,055
	営業利益		387,833
損益	営業外収益		
	受取利息及び配当金	17,303	
	受取家賃	25,987	
	デリバティブ評価益	11,347	
	その他の営業外収益	14,936	69,574
	営業外費用		
	支払利息	64,026	
	売上割引	54,759	
	その他の営業外費用	23,282	142,068
	経常利益		315,339
特別	特別利益		
	固定資産売却益	428,116	428,116
	特別損失		
	固定資産売却損	28,122	
	固定資産除却損	24,884	
	役員退職慰労金	8,125	
	貸倒引当金繰入額	80,000	
	たな卸資産廃棄損	106,899	
	たな卸資産評価損	198,100	
	本社事務所移転損	28,403	474,534
	税引前当期純利益		268,922
	法人税、住民税及び事業税	157,900	
	法人税等調整額	△ 34,313	123,586
	当期純利益		145,336
	前期繰越利益		103,591
	当期末処分利益		248,927

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

# 会社の概要

設立 大正12年 8月12日  
 資本金 960,000,000円  
 発行済株式総数 10,500,000株  
 本店所在地 東大阪市四条町12番 8号  
 従業員数 187名  
 製造販売品目 作業工具  
 ファスニングツール  
 電設工具  
 切削工具  
 工業用ファスナー

## 事業所

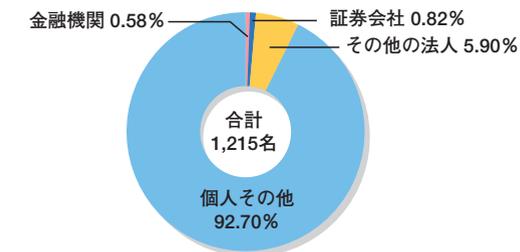
本社／東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)  
 ☎0729-80-1110(代)  
 大阪営業所／東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)  
 ☎0729-80-1111(代)  
 東京営業所／東京都板橋区高島平 2丁目 6番 4号 (〒175 - 0082)  
 ☎03-3550-3671(代)  
 名古屋営業所／名古屋市北区八竜町 1丁目 40番地 (〒462 - 0805)  
 ☎052-915-0431(代)  
 福岡営業所／福岡市博多区山王 1丁目 7番 9号 (〒812 - 0015)  
 ☎092-431-0395(代)  
 物流センター／東大阪市四条町 7番 9号 (〒579 - 8053)  
 ☎0729-81-3664(代)

## 営業事務所

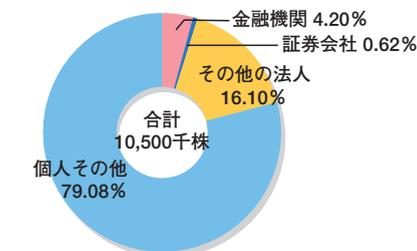
札幌事務所／仙台事務所／盛岡事務所／伊勢崎事務所  
 横浜事務所／金沢事務所／高松事務所／広島事務所

## ● 株式の状況

会社が発行する株式の総数 45,000千株  
 発行済株式総数 10,500千株  
 株主総数 1,215名  
 所有者別



## 所有数別



## ● 役員

取締役会長 (代表取締役) 地 引 啓  
 取締役社長 (代表取締役) 木 村 士 郎  
 取締役 米 川 修 平  
 取締役 木 村 誠 治  
 取締役 林 邦 男  
 取締役 行 俊 直 彦  
 監査役 (常勤) 森 岡 宏 亘  
 監査役 稲 垣 貞 男  
 監査役 大 森 利 治